

# 宿題は廃止すべきか

Study garden アスミラ

チーム名 バナナ🍌

はじめに

担当 [REDACTED]

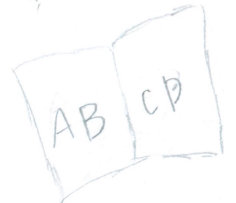
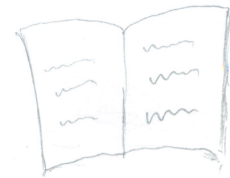
私たちは、宿題を廃止すべきかについて、

自分たちの**体験**をもとに話し合いました。

宿題が **できな**い理由と **やろうと思える**理由を私たちが3人で話し合った結果、以下のようにになりました。

## できない理由

- ・部活をおとくまどや、っているから忙しい。
- ・時間があまりない。
- ・学校から、帰ると疲れていてやる気がでない。



## やろうと思える

- ・復習になる。
- ・次の授業についていける。
- ・いろいろな問題を解けるようになり、楽しくなる。

今年、私たちは、受験生なので授業の内容を完璧に理解するため、宿題をやらなければいけな

いと思うし、部活をやっている疲れだったり、忙しかったりするので、宿題をやりたくな

いと思ってしまうこともあります。なので私たちは、宿題を廃止すべきかについて **悩んでいます。**

そこで、すらの4つの質問の中にあつた **海外の宿題**について興味をもち、調べてみることにしました。

参考 → フィリピン: <http://child-to-child.com/344.html>  
フランス: <http://ruhiginoue.exblog.jp/15176480/>  
学カ: <file:///C:/Users/chibi/Pictures/3940.gif>

手おは...

担当

フィリピンの宿題事情...を調べてみた(資料1,2参考)

フィリピンの宿題は

「キーワードをネットで調べてプリントアウトを提出する宿題」

『子供の宿題を親が手伝うのは当たり前!!!』

プリントアウトをする宿題は 皆キーワードを検索してコピーするだけ  
なのにこの宿題にかかるお金は結構な負担。

そのため宿題を提出できなくて、成績もあがらなドロッパアウト  
してしまう人が多いことが分かった。

もクーフ.

フランスの宿題事情...も調べてみた。(資料3参考)

フランスは

『宿題禁止!!!』

この制度は家庭の事情により宿題を出来る人と出来ない人が  
いて教育成果に不平等を招くし、宿題を前提に授業を  
してしまえば、きちんと理解出来る者と、そうでない者がいる  
という理由のためできた。

近年ドイツもフランスにならい、配慮するようになった。

調べた結果宿題に対する考えが国によって違うことが分かった。

宿題を廃止されているフランスのテストの成績はあまり悪くないらしい。  
(資料4参考)

しかしこれは家庭学習をしているからその成績だと思ふ。

このことから分かったことは、宿題を廃止しても影響はでないが、  
かわりに成績をのばすためには家庭学習をきちんとしなければならない  
ということが分かった。

私たちは宿題についてこう考えます

担当

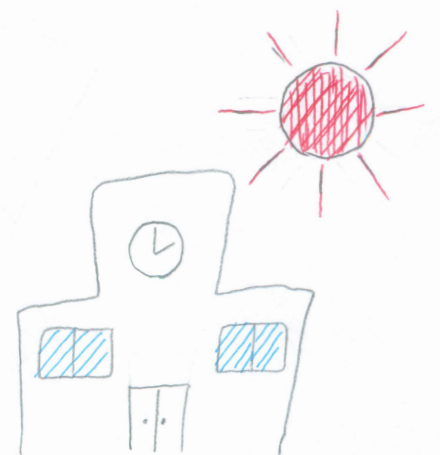
私たちの学校では、あまり宿題が出ません。  
多分それは、学校が自主学習という勉強量  
と内容を決めて個々の判断でやることを進  
めているからです。

でも私たちは、多く宿題を出されると、**苦**  
**痛**に感じます。テスト前は宿題が求山で7  
期間も来まっ、ていねし、宿題は**強制**なので  
間に合わせようとしておせっ、てしまひます。  
そのため答えを写してしまおうので**自分**のた  
**め**になりません。

まとめ

私たちは宿題を廃止すべきかについてど  
ちらとも言えないので宿題はやる気があ  
るときにやるべきだと思います。

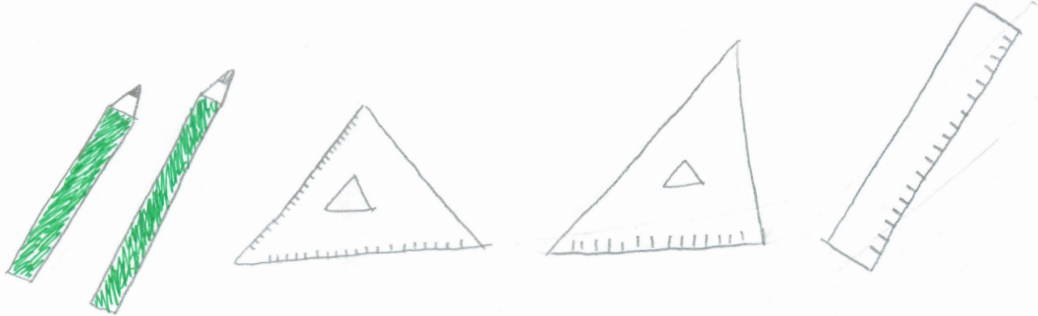
なぜならやる気がない時にやっても頭に入  
らなからです。宿題を廃止されてい  
る国でも自主学習をしているので学力は  
世界の上位に入っています。もし宿題を  
廃止するなら自主学習をする必要がある  
と思います。



も短時間で、高  
し時間のな  
私間のな  
た下見ら  
ち終通生  
がわし徒  
校るのつ  
長漢フ  
先生字く  
だ、習題  
た、簡出  
ら単した  
な計たい  
算算す  
問下  
題す。が  
意識

### 感想

私とは今まで宿題について、深く考えた  
ことがなく、このリサーチラ  
ーニクに参考する機会  
もた、一シャルラーニク  
もあ、た、次、の、テ、マ、下、も、し、っ、か、り、自  
分の意見、を、言、い、合、い、し、今、日、の、レ、ポ、ー、ト、よ、り  
も、し、べ、い、し、た、レ、ポ、ー、ト、を、作、り、上、げ、た、い、  
と思、い、ま、す。



ちなみに  
海外の宿題についてフィリピンとフラン  
スを選んだ理由は単純で、  
フィリピンは、バナナを食べていたら、そ  
のバナナがフィリピン産と書いてあり、  
頭に残っていたためです。フランスは社  
会でフランスの事が沢山できてきたし、  
なに上りフランスは「おしゃれ」だとい  
うことで興味をもったからです。





## 資料 1

« ジャスベルの世界

日本とフィリピンの子どもの夢から見えるもの »

## ここがヘン！？フィリピンの学校教育

12月 4th, 2012



「カズエー、宿題でこれをネットで調べないといけないんだけど…」。

子どもたちが学校から帰ってくるころになると、そんな猫なで声で子どもたちがやって来ないかと、いつもギクツとする。

フィリピンの学校は、やたらとキーワードをネットで調べて、そのプリントアウトを提出する宿題を出すのだ。そのためバハイ・トゥルヤンの子も、近くのコミュニティの子もインターネットカフェに行って調べるのだが、お小遣いを節約したい子どもたち、もしくはとっくに買い食いに使ってしまって、お金のない子たちが私のところへやってくる。

オフィスには一応WIFIが入っているけど、調子が悪いことがしょっちゅうで、そんなときは家に帰ってから、ネットカフェに行きリサーチしなければならない。タガログ語の宿題などは意味もわからず、ただやみくもにキーワード検索をするしかなく、子どもから「これじゃない」と逆ギレされることもある。(もちろん、そんなときは、こっちは黙っていないけど)

子どもの宿題なのだし、お小遣いもあげているのだから、それをやりくりして、子どもがやるべきだろうと、日本人の私は言ったのだが、フィリピン人の感覚としては、子どもの宿題を親が手伝うのは当たり前らしく、それができない親に代わって、スタッフが調べることはさしたる問題でないらしい。現にうちの大家さんの家でも、教師をしている母親が、息子の宿題を一日がかりで手伝っている。

そんな親バカな文化にも思うところがありつつ、もっと疑問に思うのはフィリピンの学校のやり方。こうやってネットで調べて、そのプリントアウトを持参しなさいという宿題は、フィリピンのどこの学校でも同じ。フィリピンの多くの家庭は、生活に余裕があるわけではなく、こうした日々の宿題にかかるお金は結構な負担なのだ。

もちろん、子どもの教育のためであれば、親が何とかお金をやりくりすべき場面もあると思う。でも、これは果たして、そこまでの意味がある出費なのだろうかと思う。

だって、ネットカフェに宿題をしにきた子どもを見ていると、みんなキーワードを検索して、コピーしているだけ。内容をよく読まずに数分で終わらせて、あとはフェイスブックやゲームをしている…。

ほかにもフィリピンの学校は、何かと余計なところでお金がかかる。子どもたちが楽しみにしているクリスマスパーティはレストランで開かれ、子ども一人で貧しい家庭の一日分の稼ぎが飛んでいく計算だ。

資料2

そのほか、「サイエンスコンテスト」、「マスマティックスコンテスト」など、〇〇コンテストなるものが頻繁に開かれ、これにも参加費用がかかる。勉強のためのイベントなら意味のあるものだろうと思っていたけど、聞いた話によると、この実態は科学とも数学とも関係のない美人コンテスト、イケメンコンテストらしい。学校によっては、女子生徒がビキニを着て出場するところもあるらしく、以前スタッフ会議で問題となった。

それほどあからさまな美人コンテストは見たことがないけど、毎年10月にどの学校でも開かれている「ユナイテッド・ネーションデー」というイベントを見たことがある。「世界平和を願う」という主旨のはずなのだけど、校長先生の話以外では、そういうメッセージ性のあまり感じられないイベントだった。生徒の代表が世界各国の民族衣装を着て集うのだが、その衣装は生徒が自前で用意する。マニラの大きなマーケットには、いろんな国のなんちゃって民族衣装が売っているのだけど、毎年同じ国の代表に選ばれるとも限らず、親にとっては、これを買うのだって痛い出費だ。



ミス・ブルネイに選ばれた女の子の父親は、商売道具のサイドカーも娘仕様にデコレーションしてしまう親バカぶり。でも、サイドカーの運転手の生活も楽ではない。

もっとも、こうしたイベントごとを派手に行うのは、今のフィリピン文化の現れでもあり、保護者も生徒もそういうものだとして受け止めているようだ。けれど、庶民の生活レベルに対して、ともかくお金をかけすぎるところは、何とかならないものかと他国のことながら思う。

宿題を提出できないために成績が上がらず、勉強への意欲を失ったり、親に気がねしたりして学校をドロップアウトする子どもも少なくない。

さらに庶民の悩みの種がまたひとつ。これまでフィリピンの学制は、これまでエレメンタリースクール6年、ハイスクール4年が義務教育だったのだが、今年度からシニアハイスクール2年を加えた12年が義務教育になった。

高校卒業までに12年間かかるということは、日本と同じだ。世界的にみると、12年制の国がほとんどで、世界の基準にあわせるために、12年制に意向したと政府はいう。



資料3

似ているブログ

投稿内容  クエリ送信  
[お気に入り登録](#)  
[ログイン](#)  
[ブログを作る！\(無料\)](#)

楽なログ  
 ruhiginoue.exblog.jp  
 Top



気楽に更新して行きます。  
 下に表示されている著書と、そのさらに下に表示されている「つぶやき」も、宜しくお願ひします。おたよりははこちらへ  
 ruhiginoue@excite.co.jp  
 by ruhiginoue  
 画像一覧

ライブログ



宇宙戦艦ヤマトの時代



防衛医大の場合は—ドキュメント医療裁判



華麗なる美容外科の恐怖

以前の記事

- 2015年 07月
- 2015年 06月
- 2015年 05月
- 2015年 04月
- 2015年 03月
- 2015年 02月
- 2015年 01月
- 2014年 12月
- 2014年 11月
- 2014年 10月
- 2014年 09月
- 2014年 08月
- 2014年 07月
- 2014年 06月
- 2014年 05月
- 2014年 04月
- 2014年 03月

フランスは宿題禁止

2010年 12月 18日

フランスでは、公立学校で宿題が禁止されている。家庭の事情により、宿題を出来る者と出来ない者がいて、教育成果に不平等を招いてしまうからである。

家庭はさまざまで、いろいろな親がいるし、片親の場合もある。それに親が保護者になっているとは限らない。職業もいろいろ。そのため、家事をしなければならない子供がいるし、家業に子供がこき使われている場合だってあるし、貧しさゆえバイトしてる子供もいる。小さい弟か妹または病気の両親が祖父母の世話をしなければならない子供もいるし、親が飲んだくれとか、両親の夫婦仲が悪いとか、家庭で勉強できる雰囲気でないこともある。

そうした家庭環境の違いがあつて当然なのに、宿題を前提に授業をしては、きちんと理解できる者と、そうでない者が作られてしまう。

それを、遅ればせながらドイツも配慮するようになったようだ。ドイツのノルトライン・ヴェストファーレン州議会で、教育改革法案が成立したら宿題が無くなるらしい。同州の教育担当大臣は先の15日にデュッセルドルフで行われた州議会で、現在学校で生徒に課されている宿題はすべて授業に組み込むべきだとし、宿題を撤廃すべきとの考えを明らかにしている。

日本も、それに習うべきだろう。あまり言いたくない家庭の事情により宿題をやつてこなかった子供が、教師からいじめられるのは、もうたくさんである。教師には、自分が恵まれていたので事情がある子供のことを理解できなかったり、あるいは判っているのに意地悪をしていたり、タチの悪い者が少なくない。

これはかつて自分でも体験したり目撃したりしているが、さすがに最近では無くなったかと思つたら甘かつたようで、学齢期の子供がいる人に聞いたら、相変わらずであるようだ。



人気ブログランキング [ここをクリックして投票おねがいします](#)

ドイツ西部で「宿題のない学校」誕生か、教育改革で(ロイター)・エキサイトニュース

ハンセン病について考えよう

ハンセン病に関する親と子のシンポジウム鹿児島会場7月20日(月・祝)  
[www.moj.go.jp/JINKEN/](http://www.moj.go.jp/JINKEN/)

山梨でお勧めの食べ放題店舗

焼肉・バスタ・スイーツなど、食べ放題やバイキングの店舗情報が満載/ヒトサラ  
[hitosara.com](http://hitosara.com)

Ads by Yahoo! JAPAN

■ あの人の本音、想い、願望と最後の答え [PR]

ハンセン病について考えよう

[www.moj.go.jp/JINKEN/](http://www.moj.go.jp/JINKEN/)  
 ハンセン病に関する親と子のシンポジウム鹿児島会場7月20日(月・祝)

Ads by Yahoo! JAPAN

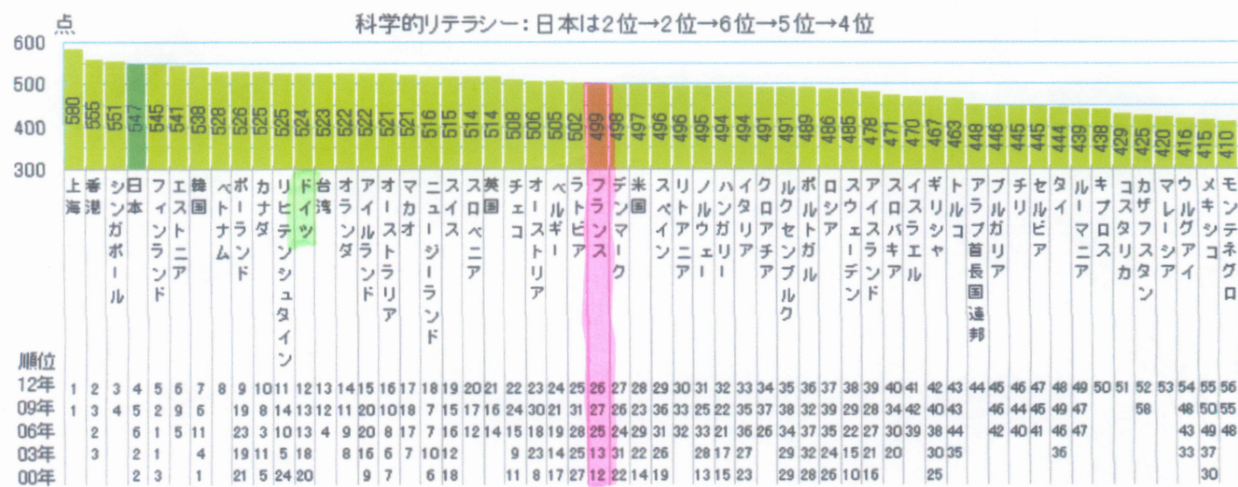
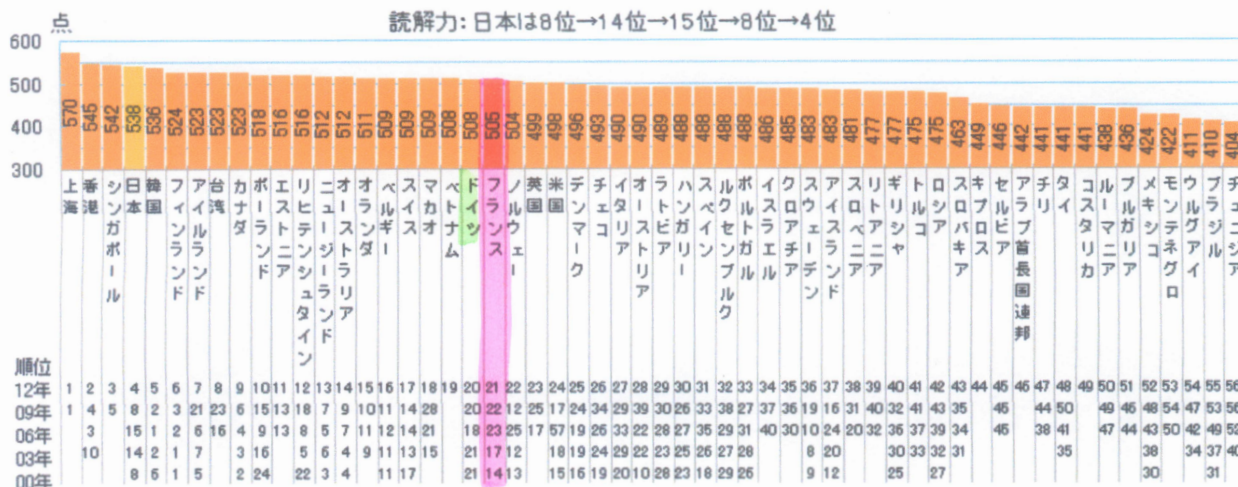
by ruhiginoue | 2010-12-18 00:28 | 国際 | [Trackback](#) | [Comments\(6\)](#)

トラックバックURL: <http://ruhiginoue.exblog.jp/tb/15176480>  
 トラックバックする(会員専用) [ヘルプ]

Commented by 尼 at 2010-12-18 17:18 x

自宅の2DK姉妹4人の6人家族。宿題なんて出来ませんでしたね。  
 家庭訪問に来た教師に「お前は可哀想だな」と言われましたよ。  
 でも宿題は毎日何教科もありましたけどね。  
 いまでも小学校時代は思い出したくもないです。

学力の国際比較 (2012年)



(注) 2012年調査は65カ国・地域で約51万人の15歳男女(日本では高校1年)が参加。図では56位までを表示。  
 比較対象は00年の31カ国、03年の40カ国、06年の57カ国、09年65カ国(12年へと5カ国交替)。  
 (資料) OECD生徒の学習到達度調査(PISA: Programme for International Student Assessment)

2012年調べ  
 フランス { 読解力 → 21位  
               { 数学的リテラシー → 25位  
               { 科学的リテラシー → 26位  
 ドイツ { → 20位  
           { → 16位  
           { → 12位